

『アカメが斬る！』～もしもシリーズ～

ゼパル・ガルベスク

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

アカメが斬る！をもしもで想像して話を作ってみました。

リクエストとかも受け付けようかなって思ってます、それでは楽しんで下さい。

目 次

もしも原作で薄い本要素があつたら…【ナイトレイド】	1
---------------------------	---

もしも原作で薄い本要素があったら…【ナイトレイド】

○アカメ編

モブA「はっはー！ナイトレイドのアカメを捕らえたぜ!!」

モブB「いやらしい事をしてやるぜ!!」

アカメ「……る」

モブA「え？なんて？」

アカメ「葬る」

モブB「ええっ!？」

モブA「お、脅す気か？」

モブB「そんな口を開けるのも今のうち…「もう一度言う」

アカメ「私に指一本でも触れたら葬る」

「ヒイツ!？」

ー結果、怖い

○マイン編

モブA「はっはー！いやらしい事してやるぜ!」

マイン「くっ…」

モブA「いきなり頭を撫でてやるぜ!」

《スッ》

モブB「なんて大胆な奴……」

マイン「ひっ!!《ビクッ》」

「……………」

モブA「可哀想だから帰してあげようか」

モブB「そ…そうだな……」

ー結果、良心が痛む

○シューレ編

モブA「はっはっはー！いやらしい事してやるぜ！」

シューレ「あの、いやらしい事とは？」

モブB「おいおい、惚けるなよ」

シューレ「いえ、そんなつもりは……あつ！メガネメガネ……」

モブA「眼鏡の心配する余裕があると思うのか？（今のうちにほつぺをつねってやる）」

モブB「（チャレンジャーだよなアイツ）」

シューレ「あの、先に私の眼鏡探して貰えませんか？」

モブA「え、いや、状況わかつて「メガネーメガネー」ちよつ話聞
いてる!？」

モブB「……ダメだこりや」

ー結果、そう言う空気じゃ無くなる

○レオーネ編

モブA「すみません、パスでいいですか？」

レオーネ「フザケンナ!!捕まえといてそれは無いだろうが!!」

モブB「いや、ビツチみたいなのは流石にパスで……」

レオーネ「ワガママ言うな！て誰がビツチじゃ!!」

モブA「はい、撤収撤収」

モブB「お疲れ様でーす」

レオーネ「帰るナアアアア!!」

ー結果、損しかない可能性大な為拒否

○ナジエンダ編

モブA「いや、スタイルいいけどねえ……」

モブB「俺達も大歓迎だけど……《チラ》」

スサノオ《ゴゴゴゴゴ!!》

「これもパスで」

ナジエンダ「これは喜ぶべきなのか？」

ー結果、ボディーガード最強説

○ラバ子編

モブA「はっはー!いやらしい事」おい待てこら!俺は男だぞ!!」いや、でもねえ…もはや公式っていうか…」

モブB「あるサイト見てみなよ、君大体受けだよ」

ラバ子「冗談じゃねえ!俺はハーレム王になるって表記!なんでラバ子なんだよ!!」

モブB「だってラバ子編だし……」

モブA「それにハーレム属性なら主人公のタツミ君が既に持つてるから諦めなって」

ラバ子「ウワアアアア!!」

ー結果、話が進まず解放

○チエルシー編

モブA「はっははー!これからいやらしい事してやるぜ!」

チエルシー「なっ!変な事したらタダじやおかないわよ!」

モブB「そんな口を叩けるのも今の内だぜ!」

チエルシー「やだっ…近寄らないでよ!この変態!!」

「……」

チエルシー「な、なに?どうしたの?」

モブA「これだよこれ、俺達が望んでいた反応は」

モブB「よし、帰るか」

チエルシー「なんなの一体!?!」

ー結果、ちゃんと上手くいく

○おまけでタツミ編

モブA「ははっはー！ナイトレイドのタツミを捕まえたぞ！！これから沢山いやらしい事をしてやるぜ！」

タツミ「くっ！お前ら絶対許さないからな！」

モブB「その態度がいつまで持つかな？」

タツミ「俺をメチャクチャにしたって無駄だぞ、俺は死んでも仲間を売らない!!!」

モブA「ほう、なら試してy《シュゴオオオオ》ん？なんだこの音」

モブB「おい！エアマンタが突っ込んでくるぞ!？」

タツミ「ええ!？」

ブラート「タツミいいいい！！無事かああ!？」

マイン「あたしの彼氏に手エ出そうとはいいい度胸じゃない！」

レオーネ「先にツバつけたのはお姉さんだぞ!!」

アカメ「タツミは大切な仲間だ!!」

シユーレ「タツミ！無事ですか!？」

チエルシー「助けに来たよ!!」

「な、なんかたくさん来たああ!？」

セリユー「コロ！変態を攻撃!!」

コロ「きゅい！」

モブA「ぐはっ!!？」

モブB「なんだこのワンコ!？」

ウェイブ「帝国軍所属、特殊警察イエーガーズだ！」

ラン「貴方達、タダじゃ起きませんよ？」

《ズゴゴゴゴゴ》

「(なんか凄く怒ってる人いる!?)」

スタイリツシュ「その子をいただくのは私よ!」

ドロテア「否! わしじゃ!!」

スズカ「私を忘れちゃ困るな!」

モブA「誰あんたら!?!」

モブB「あの、困るんだけど!?!」

エスデス《ゴゴゴゴゴゴ!!》

ボルス《ゴゴゴゴゴゴ!!》

ブドー《ゴゴゴゴゴゴ!!》

モブB「おいっ! なんか怖そうな人達来たぞ!」

モブA「逃げるぞチキショー!!」

ー結果、仲間が強すぎる上に必ず助けが来る主人公補正と全ての年上キャラを味方にする年上キラーの二段コンボ